

東洋大学校友会埼玉県東部支部会報《リーフレット版》

彩の国 さいたま 第7号

作成/2021年8月3日 (一社)東洋大学校友会 埼玉県東部支部 広報部

この「彩の国さいたま」(リーフレット電子版)は、校友会埼玉県東部支部の最新の活動状況、企画案内、会員の動向などの情報を、支部会員の皆様に年数回不定期でお届けするものです。速報内容は、支部役員および会員の皆様から頂戴した情報を写真とともにまとめています。なお、リーフレット版は、画像電子版として作成してありますので、東洋大学校友会HPの支部ブログにも掲載することを基本にしています。支部のE-Mail登録会員の皆様にも配信します。奮ってお読み頂きたいです。

支部広報担当(副支部長) 黒井 登起雄

「支部総会」を簡略化して開催

昨年が続いて令和3年度の「支部総会」を簡略化して開催

(一社)東洋大学校友会埼玉県東部支部の令和3(2021)年度総会(校友の集い)は、7月17日(土)、17時45分から大宮情報文化センター(JACK5)の宇宙劇場5階第1会議室で開催されました(写真1・53参照)。総会は、昨年から続く新型コロナウイルスの感染の拡大が収まらず、感染力の強いデルタ株への懸念があること、コロナワクチンの接種が高齢者だけで、未だ広い年齢層に行われていないこと、また、まん延防止等重点措置等に基づく協力要請の指定区域の追加や期間延長が発出されていることなどから、支部役員15名に限定して簡略化した形式で行いました(来賓のご招待の取止め、アトラクションの中止・次年度延期



写真1 令和3年度支部総会 (議長：中里 繁夫支部長)

と懇親会の中止)。総会は、黒井登起雄副支部長(昭和46年院修土木)の司会のもと、次の式次第に従って進められました。

- 一部 総会次第
- 一、開会の辞 副支部長 黒井 登起雄 (昭和43年経済)
 - 黙 禱
 - 二、大学歌斉唱 支部長 中里 繁夫 (昭和50年土木)
 - 三、来賓紹介・挨拶 (来賓なし)
 - 四、議長選出
 - 五、議事録署名人選出
 - 六、議案
 - 第1号議案 令和2年度会務報告 副支部長 沼口 伊一 (昭和49年経営法)
 - 第2号議案 令和2年度決算報告 副支部長(会計担当) 橋北 克子



写真2 令和3年度支部総会 (簡略化して開催、出席者集合写真)



写真3 令和3年度支部総会 (議題報告・審議の状況)

- 七、その他 役員紹介
 - 監査報告 (昭和55年商学) 監事 関日出雄 (昭和45年国文)
 - 第3号議案 令和3年度事業計画案(案) 副支部長 沼口 伊一
 - 第4号議案 令和3年度予算案(案)
 - 理事(事業部長) 渡部 俊彦 (昭和40年経営)
 - 八、閉会の辞 副支部長 黒井登起雄
- 根立 浩司副支部長の開会の辞に続いて、中里 繁夫支部長の挨拶、清宮 邦雄前支部長(相談役、昭和41年国文)の挨拶と続き、審議に入りました。審議は、議長に中里 繁夫支部長を、また、議事録署名人に中山 貴史(平成元年応用社)と、橋北克子の両副支部長を選出して開始しました。第1号、第2号議案の

令和2年度の報告、および、第3号の事業計画(案)(図1参照)と第4号の予算(案)の説明の後、審議され、それぞれ異議なく承認されました。審議の中で、今年度の事業計画について、今秋10月頃の「支部女性校友の集い」、10月25日(月)の「親睦チャリティーゴルフ大会」の実施予定の説明がありました。また、5月22日開催の「2021年度代議員会」の有効性など(書面審議、書面または電磁的方法による議決権行使による『みなし決議』の有効性)の第10回理事会(7月10日)における審議状況についても、理事の伊藤 祐二氏(昭和51年経営法、当支部選出の本部理事)から説明がありました。支部総会は、おおよそ80分で終了し、散会

(一社) 東洋大学校友会 埼玉県東部支部総会 (資料) 2021年7月17日

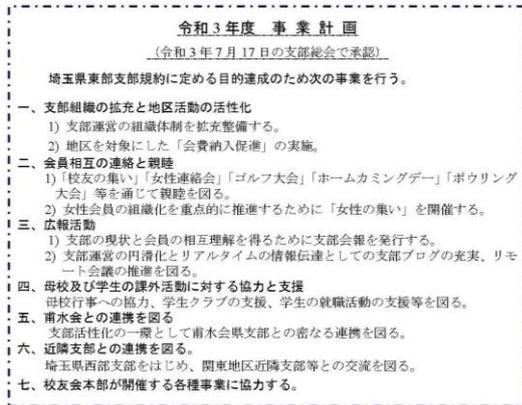


図-1 令和3年度事業計画

令和3(2021)年11月には、校友会
で初めての『代議員選挙(支部別代
議員定数)』が告示される予定*2で
あることから、校友会本部から各支
部の「選出すべき代議員数(枠)」
*3が、この度、図-1-2のように示さ
れました。埼玉県東部支部の代議員
定数は、15名となっております(現在
の定数・8名)。11月の『代議員選
挙』に向けては、支部の新しい代議
員選出への取り組み方針などを9月
の支部役員会で検討することになっ
ています(中里繁夫支部長の方針)。
支部所属の正会員(校友会費納入

表-1 校友会 埼玉県東部支部の地区割表

地区	市町名
東地区	草加市、八潮市、三郷市、越谷市、春日部市、吉川市、幸手市、松伏町、宮代町、杉戸町
中地区	上尾市、桶川市、北本市、鴻巣市、蓮田市、久喜市、白岡市、伊奈町
南地区	さいたま市、川口市、蕨市、戸田市
北地区	行田市、熊谷市、深谷市、羽生市、加須市

それぞれの地区
に居住(または
在勤)の二〇歳
代から七〇歳
八〇歳の卒業生
(会員)の皆様
の「正会員への
登録」と支部活
動への参加およ
び代議員への立
候補をお願いし
ます。なお、IT

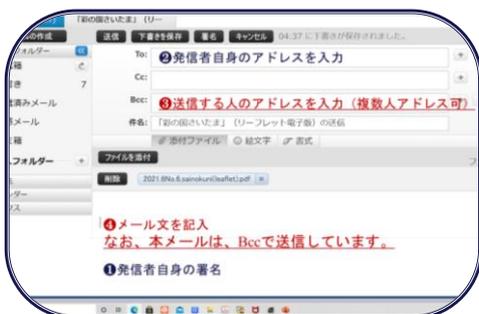


図-3 E-Mailにおける「Bcc」送信の方法

【支部事務局長(中山 貴史氏)のメールアドレス】

nakayama-takafumi@asanuma.co.jp

となりました。なお、議案の詳細内容は、支部会報「彩の国さいたま」第18号(令和4年に発行を予定)で掲載し、お知らせいたします。
(写真編集・文責:黒井登起雄)

支部の『代議員定数(枠)』が確定!

(一社) 東洋大学校友会は、卒業生を代表する組織として「透明性を担保する」ため、各支部の「代議員」選出に「選挙制度」を導入することを定款に規程致しました*1。代議員選出の詳細事項は、校友会の「代議員選出規程」「選挙管理委員会規程」に定められています。

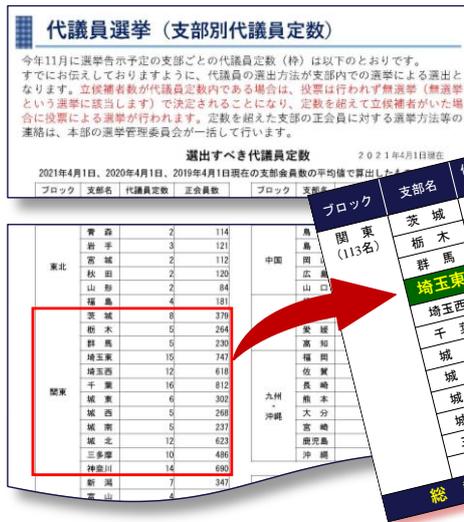


図-2 代議員選挙〔支部別代議員定数〕, 校友会ジャーナルNo.273より

者で、正会員登録した者)は、支部選出の代議員候補者に、誰でもなることができます。また、選挙に際しては投票権も持ち合わせています。「代議員」選出における『透明性担保』は、非常に重要な活動への情熱を持ち合わせていること、代議員が『幅広い年齢層で構成されること』、代議員が『IT(インターネット、メールなど)の活用により積極的に取り組める会員であること』などもこれからの校友会活動で重要になります。当支部では、支部会議、会員間の情報交換をオンラインで(Zoom会議の適宜導入も含めて)進めながら、IT活用の積極的な取り組みを推進しています。埼玉県東部支部は、表-1に示すように、東中南北の4地区に分割されています。

活用が苦手な会員の皆様へのサポートも行いますので、不得手な会員の皆様も精力的にお取組み頂けたらと思います。
(画像編集・文責:黒井登起雄)

*1 「彩の国さいたま」(リーフレット電子版)第6号(2021.6.28)

*2 校友会ジャーナルNo.273(2021.7)

*3 令和元(2019)年、令和2(2020)年、令和3(2021)年の3年間(4月1日現在)の平均値で算出。

支部会員および役員のメールアドレスの登録を!!

埼玉県東部支部の会員の皆様には、校友会の『メールマガジン(メルマガ)登録』の推進を支部ブログおよびこのリーフレット電子版でお知らせいたしました。支部においても、会員の皆様はメールによって支部情報をお伝えいただく準備はできています。支部情報をお望みの皆様は、支部事務局長(中山貴史氏)まで『支部情報をお知らせ』のメール送信をして下さい。なお、事務局からの登録会員へのメールは、『Bcc』送信(図-3参照)で行いますので、個人情報保護されます。